

【表紙】

【提出書類】 有価証券届出書の訂正届出書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成29年 5 月15日

【会社名】 ライオン株式会社

【英訳名】 Lion Corporation

【代表者の役職氏名】 代表取締役 社長執行役員 濱 逸 夫

【本店の所在の場所】 東京都墨田区本所一丁目 3 番 7 号

【電話番号】 03 - 3621 - 6211

【事務連絡者氏名】 経理部長 鎌 尾 義 明

【最寄りの連絡場所】 東京都墨田区本所一丁目 3 番 7 号

【電話番号】 03 - 3621 - 6211

【事務連絡者氏名】 経理部長 鎌 尾 義 明

【届出の対象とした募集有価証券の種類】 株式

【届出の対象とした募集金額】 その他の者に対する割当 1,069,686,000円

【安定操作に関する事項】 該当事項はありません。

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号)  
ライオン株式会社 大阪オフィス  
(大阪市福島区福島七丁目22番 1 号)  
ライオン株式会社 名古屋オフィス  
(名古屋市中区錦二丁目 3 番 4 号名古屋錦フロントタワー)

1 【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

平成29年5月9日付で提出いたしました有価証券届出書について、平成29年5月15日付で四半期報告書(第157期第1四半期(自平成29年1月1日 至平成29年3月31日))を提出したことに伴い、当該四半期報告書を参照情報に追加し、必要な修正をするため、本有価証券届出書の訂正届出書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第三部 参照情報

3 【訂正箇所】

訂正箇所は\_\_\_を付して表示しております。

## 第三部 【参照情報】

(訂正前)

### 第1 【参照書類】

会社の概況及び事業の概況等金融商品取引法第5条第1項第2号に掲げる事項については、以下に掲げる書類を参照すること。

#### 1 【有価証券報告書及びその添付書類】

事業年度 第156期(平成28年1月1日から平成28年12月31日まで)平成29年3月31日関東財務局長に提出

#### 2 【臨時報告書】

1の有価証券報告書提出後、本届出書提出日(平成29年5月9日)までに、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2の規定に基づく臨時報告書を平成29年3月31日に関東財務局長に提出

### 第2 【参照書類の補完情報】

参照書類としての事業年度第156期有価証券報告書に記載された「事業等のリスク」について、当該有価証券報告書の提出日以降本有価証券届出書提出日(平成29年5月9日)までの間において生じた変更その他の事由はありません。

また、当該有価証券報告書に記載した将来に関する事項については、本有価証券届出書提出日(平成29年5月9日)現在においても変更の必要はないものと判断しております。

(訂正後)

### 第1 【参照書類】

会社の概況及び事業の概況等金融商品取引法第5条第1項第2号に掲げる事項については、以下に掲げる書類を参照すること。

#### 1 【有価証券報告書及びその添付書類】

事業年度 第156期(平成28年1月1日から平成28年12月31日まで)平成29年3月31日関東財務局長に提出

#### 2 【四半期報告書又は半期報告書】

事業年度 第157期第1四半期(平成29年1月1日から平成29年3月31日まで)平成29年5月15日関東財務局長に提出

#### 3 【臨時報告書】

1の有価証券報告書提出後、本届出書提出日(平成29年5月9日)までに、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2の規定に基づく臨時報告書を平成29年3月31日に関東財務局長に提出

### 第2 【参照書類の補完情報】

参照書類としての事業年度第156期有価証券報告書および四半期報告書(以下「有価証券報告書等」という。)に記載された「事業等のリスク」について、当該有価証券報告書等の提出日以降本有価証券届出書の訂正届出書の提出日(平成29年5月15日)までの間において生じた変更その他の事由はありません。

また、当該有価証券報告書等に記載されている将来に関する事項は、本有価証券届出書の訂正届出書の提出日(平成29年5月15日)現在においてもその判断に変更はなく、新たに記載する将来に関する事項もありません。